

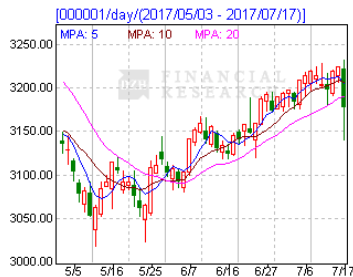


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	21,629.72	-8.02	-0.04	1.03	9.45	19,762.60
NASDAQ	6,314.43	1.97	0.03	2.23	17.30	5,383.12
日経225	20,118.86	19.05	0.09	0.95	5.26	19,114.37
上海総合	3,176.47	-45.95	-1.43	-1.13	2.35	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,663.56	-39.54	-1.07	0.27	10.68	3,310.08
ハンセン	26,470.58	81.35	0.31	3.81	20.32	22,000.56
H株	10,783.19	55.12	0.51	5.57	14.78	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は4.1%高と大幅に反発、上海総合指数は0.1%高

香港市場ではハンセン指数が週間で4.1%高と大幅に反発した。週明け10日から上昇が続き、ハンセン指数は週末14日まで5日続伸。12日に終値ベースで節目の26000ポイント台を回復すると、14日には約2年1カ月ぶり高値をつけた。ストックコネクト制度を通じた本土からの資金流入が続いている上、米国のイエレンFRB議長のハト派寄り発言を好感した買いが入った。本土市場では上海総合指数が週間で0.1%高と小幅ながら4週続伸。週前半は軟調に推移したが、強い貿易統計の発表を受けて後半に持ち直した。

### 今週の展望:香港市場は高値圏でもみ合いか、本土からの資金流入が支えに

香港市場は高値圏でもみ合いか。イエレンFRB議長のハト派発言を受けて資金流出懸念が後退していることに加え、中国本土からの資金流入が続いていることが追い風。高値では利益確定売りが強まる可能性はあるが、中国の経済指標が軒並み市場予想を上回る強い内容だったことも支援材料となりそうだ。一方、本土市場はやや弱気みの展開か。強い経済指標の発表はプラス材料といえるが、全国金融工作会議を受けてIPOの加速による需給悪化懸念が浮上。創業板指数の急落で慎重姿勢が強まる公算が大きい。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展(00688)	25.60	9.64
2 瑞声科技(02018)	108.40	9.11
3 華潤置地(01109)	24.60	9.09
4 招商局港口(00144)	23.55	8.78
5 中国工商银行(01398)	5.29	8.62
6 吉利汽車(00175)	18.70	8.47
7 中国建設銀行(00939)	6.41	7.91
8 中国人寿保険(02628)	25.80	7.72
9 中国平安保険(02318)	58.50	6.75
10 恒基兆業地産(00012)	46.10	6.22

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂(00027)	45.35	-2.26
2 キャセイ・パシフィック(00293)	12.58	-1.26
3 恒安国際集団(01044)	58.50	-1.18
4 恒隆地産(00101)	19.62	-1.11
5		
6		
7		
8		
9		
10		

### ▼今週の期待材料

- ◆4-6月期GDP成長率は市場予想を上回る6.9%、その他主要経済指標も軒並み市場予想を上回る
- ◆ストックコネクトを通じた本土からの資金流入続く、先週の流入額は今年最大となる113億元
- ◆NY市場でダウ、S&P500指数が先週末にそろって過去最高値を更新、好調な海外市場が追い風に

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国の全国金融工作会議で直接金融の機能強化を確認、IPO審査加速による需給悪化懸念が浮上
- ◆ハンセン指数の年初来上昇率が約2割に、高値警戒感で利益確定売り圧力が強まる可能性も
- ◆中国中央規律検査委員会が孫政才・前重慶市トップを拘束、秋の党大会前に権力闘争が激しさを増す公算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄 (00390) : 1-6月の新規受注額が34.5%増加、道路建設の受注が急拡大
- ☆ 中信資源控股 (01205) : 17年6月中間決算は投資収益拡大などで大幅増益の見通し
- ☆ 中国国際コンテナ (02039) : 17年6月中間決算の税引き後損益は黒字転換の見通し
- ☆ 万科企業 (02202) : シンガポールの物流施設大手GLPを共同買収、18日に取引再開
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 17年6月中間決算は純利益2.2倍超の見通し
- ☆ 中国太平洋保険 (02601) : 1-6月の保険料収入が24%増加、6月単月は23%増
- ◇ 中国神華能源 (01088) : 6月の石炭販売量は1%増、発電量は18%増
- ★ 新疆金風科技 (02208) : 17年6月中間決算の見通しを増益から減益に下方修正
- ★ 安東油田服務 (03337) : 4-6月期の新規受注が19%減少、国内は42%減と苦戦
- ★ 洛陽モリブデン (03993) : コンゴの鉱山で火災が発生、従業員2人が負傷

## ▼今週の主なイベント

- 7月19日(水)
- 【中国】米中包括経済対話
- 7月20日(木)
- 【香港】CPI(6月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。